



「本物は向こうから寄ってこない。
だから、草を掻き分け、岩を這い登り、こちらから訪ねて行くしかない」

森 孝一 美術評論家・日本陶磁協会常任理事

そんな陶芸家が、東北にいた。
福島県会津の鳥虫獣魚草木との交信から生まれた清らかさ。焼きものにある風合いには、雄国山麓の豊かな営みを内包した、ゆったりとした静けさ、心地の良い香りがある。
その作は、実着であり、清澄な祈りの浄土を宿している。

POST CARD

料金別納郵便



©Labotto Living Style

Ichiju Koki
一重孔希 北方浄土
「孤高の陶芸家・一重孔希作品集」刊行記念

2025年1月10日(金)~2月16日(日)
13:00~17:30【定休:月・火・水曜】共催/孔希会

一重孔希(いちじゅう・こうき)

1948年、福島県喜多市に生まれる。16歳のとき、陶芸家瀧田項一に弟子入り。68年、日本民藝館展に初入選。73年、国展新人賞、76年、雄国山麓に登り窯を築く。白磁や青磁、東日本大震災の犠牲者へ向けた陶仏、童画などを創作。大らかで気品がある作風で、土地の人たちに愛される。2021年、73歳で没。24年、福島県立美術館が開館40周年展で、白磁作品を展示。25年1月、一重を支えた「孔希会」が作品集を刊行する。

アート
玄 羅
g e n r a

〒920-0853 金沢市本町2丁目15-1 ボルテ金沢3F
TEL/FAX 076-255-0988 [ホテル日航金沢横]
E-mail genraart@ozzio.jp
Web http://genraart.com

営業時間:13:00~17:30 定休日:月・火・水

